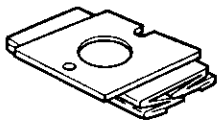
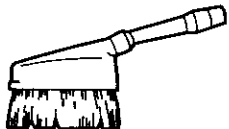
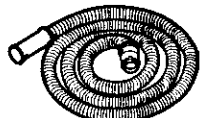
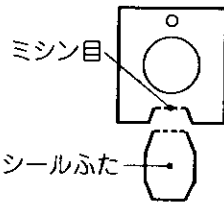

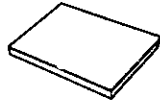
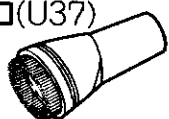



別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成9年9月現在)

<p>●バックフィルター 抗菌防臭3層クリーンバックフィルター GP-75F(5枚入り) 標準価格 ¥700(税別)</p> 	<p>●はたき吸口(D-H1) 標準価格 ¥3,800(税別)</p> 	<p>●ロングホース(WX-4MH2) 標準価格 ¥5,500(税別)</p> 
<p>日立製バックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。</p>  <p>●GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。</p>	<p>●ふとん用吸口(G-50) 標準価格 ¥1,500(税別)</p> 	<p>●2層クリーンフィルター(中間部) 標準価格 ¥500(税別)</p> <p>サービスパーツCV-W75-002 とご指定ください。</p> 
	<p>●棚用自在吸口(U37) 標準価格 ¥900(税別)</p> <p>サービスパーツCV-F170T-603とご指定ください。</p> 	<p>●抗菌防臭4層静電空気清フィルター(排気部) 標準価格 ¥800(税別)</p> <p>サービスパーツCV-W75-006 とご指定ください。</p> 

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	寸法	長さ350mm×幅270mm×高さ240mm (本体のみ)
消費電力	1000W~約300W	質量	5.6kg(標準付属品を含む)
吸込仕事率	560W~約90W (ホース、延長管接続状態)	標準付属品	ホース.....1本
真空度	25860Pa		クルッとヘッド.....1個
風量	1.3m³/min		延長管.....1本
運転音	59dB~約49dB		単3乾電池.....2個
集じん容積	2.0L	付属応用部品	サッとブラシ.....1個
コードの長さ	5m		すき間用兼サッシ用吸口.....1個

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

平成

年

月

日

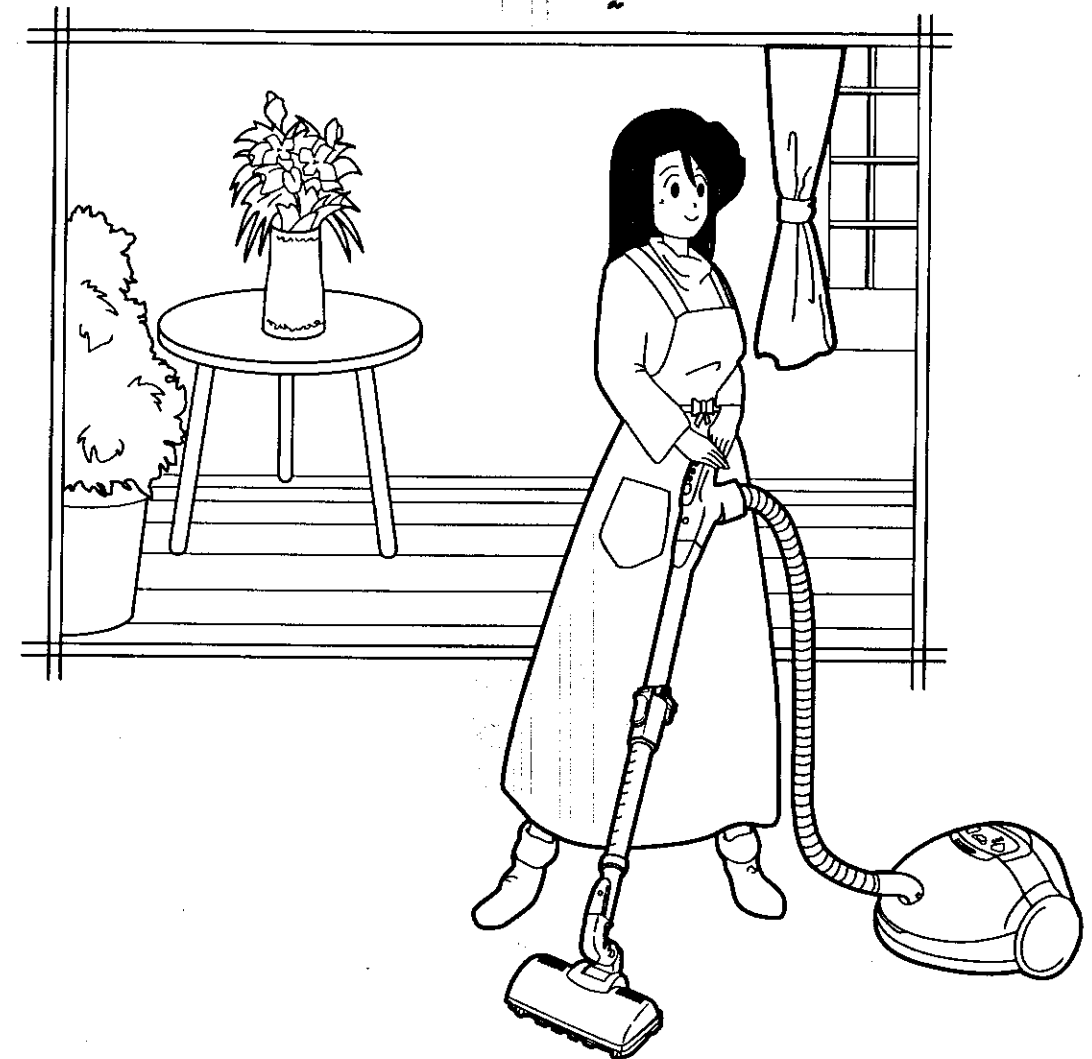
株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

取扱説明書

HITACHI

日立掃除機 CV-W75



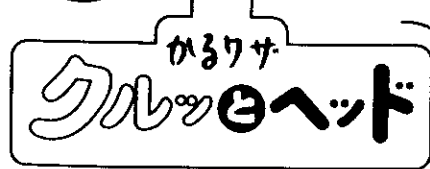
このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

クルッとヘッドは水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

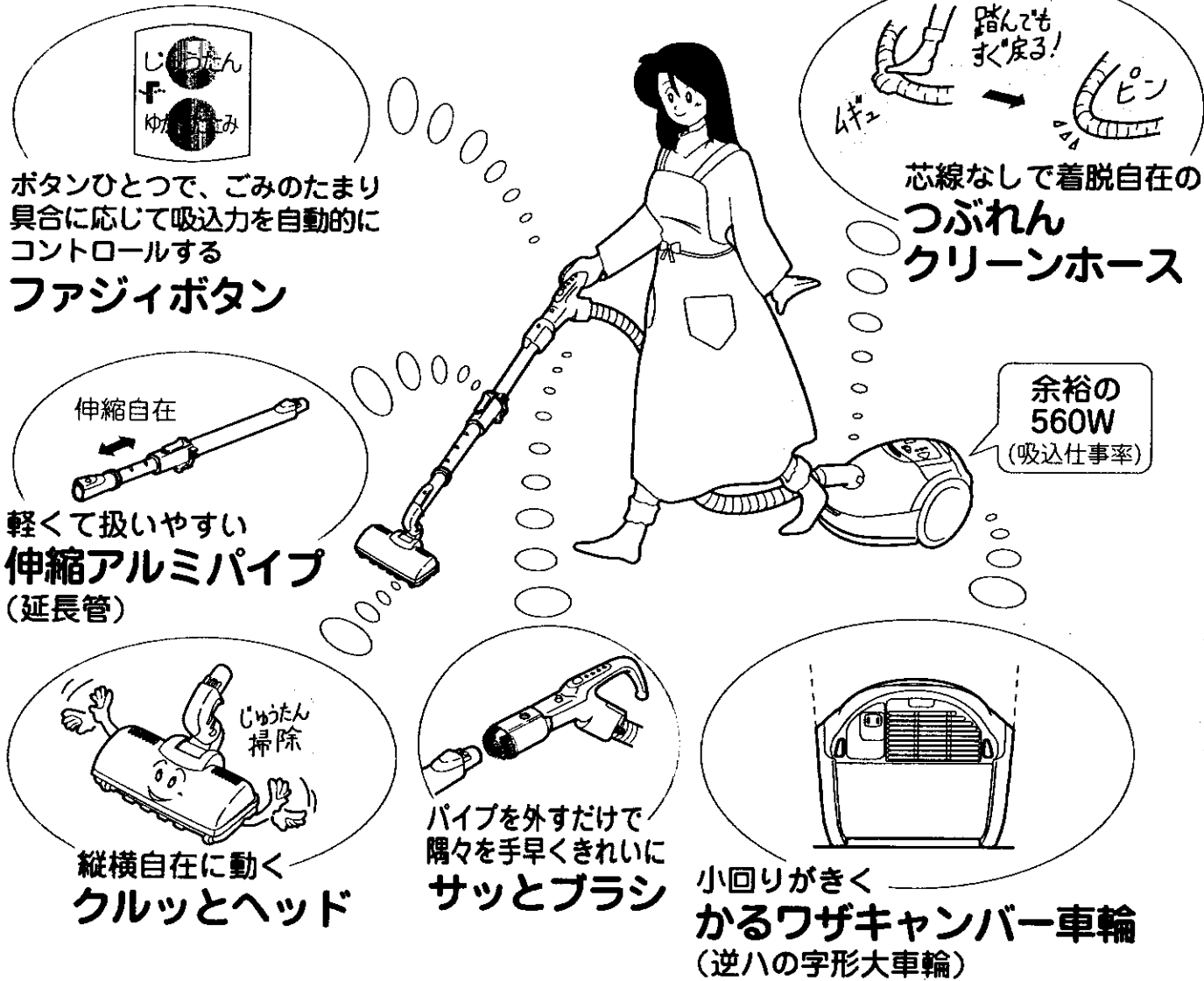
お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



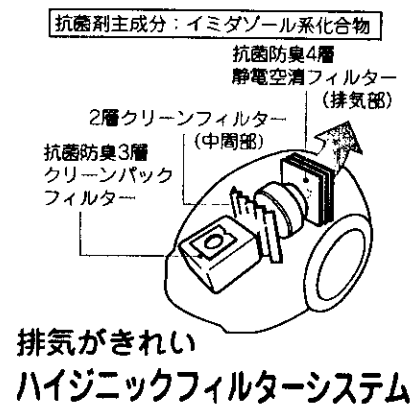
特長

1 光リモコンで 軽々らくらく操作

光リモコンの採用で、ホース、延長管、吸口を軽量化。
軽々お掃除を実現しました。



2 清潔





もくじ

ページ

ご使用前に	安全上のご注意	4
	各部のなまえと準備	6
使いかた	操作のしかた	8
	上手なお掃除のしかた	10
あとかたづけ・ お手入れ	あとかたづけ	14
	ゴミすてサインと保護装置について	15
	ごみがたまったら	16
	お手入れ	16
こんなときは	故障かなと思ったら	18
	アフターサービスと保証について	19
	別売り部品	20
	仕様	20




安全上のご注意





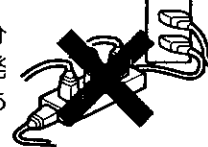

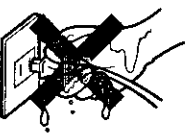

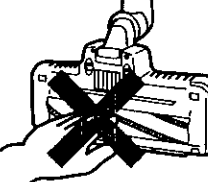




- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



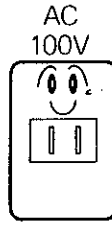



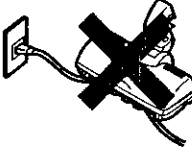
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。






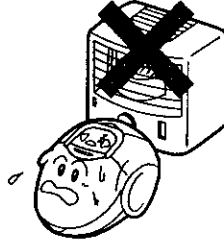


●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合はけが注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

 警告	
 <p>改造は行わない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電・けがの原因になります。 ●修理はお買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	 <p>定格15A以上のコンセントを単独で使う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 
 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがをすることがあります。 	 <p>クルッとヘッドの回転部分には触れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手などをけがすることがあります。 
 <p>灯油、ガソリン、たばこの吸い殻などを吸わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	 <p>水洗いや風呂場での使用は絶対にしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電する場合があります。 ●クルッとヘッドは水洗いできます。 

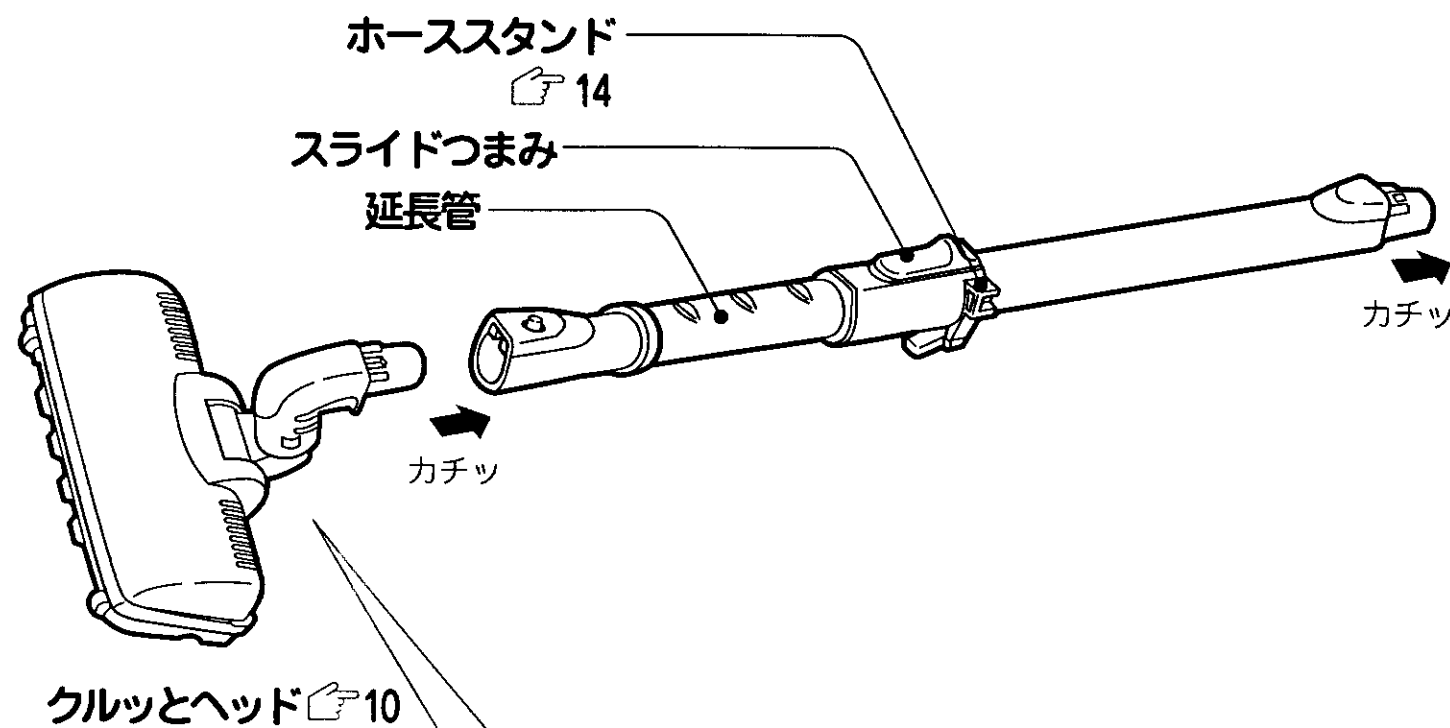
 警告	
 <p>交流100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因になります。 	 <p>コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードが破損し、火災・感電の原因になります。 <p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・発火の原因になります。 
 <p>コードを回転部分に巻き込まない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードの損傷により感電することがあります。 	

 注意	
 <p>電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 <p>コードを巻き取るときは電源プラグを持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	 <p>排気口をふさがない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 <p>吸入口をふさいで長時間運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●過熱による本体の変形・発火の原因になります。 
 <p>引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●爆発や火災の原因になります。 	 <p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 
 <p>火気に近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体の変形によるショート・発火の原因になります。 	 <p>本体に乗らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●転倒してけがをすることがあります。 

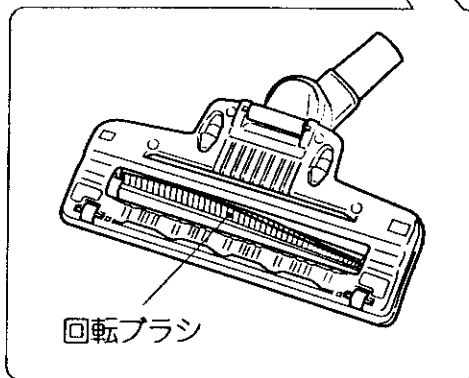
各部のなまえと準備

下図の部品があることを確認してください。

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

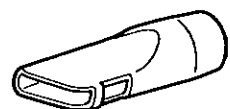


クルツとヘッド 10

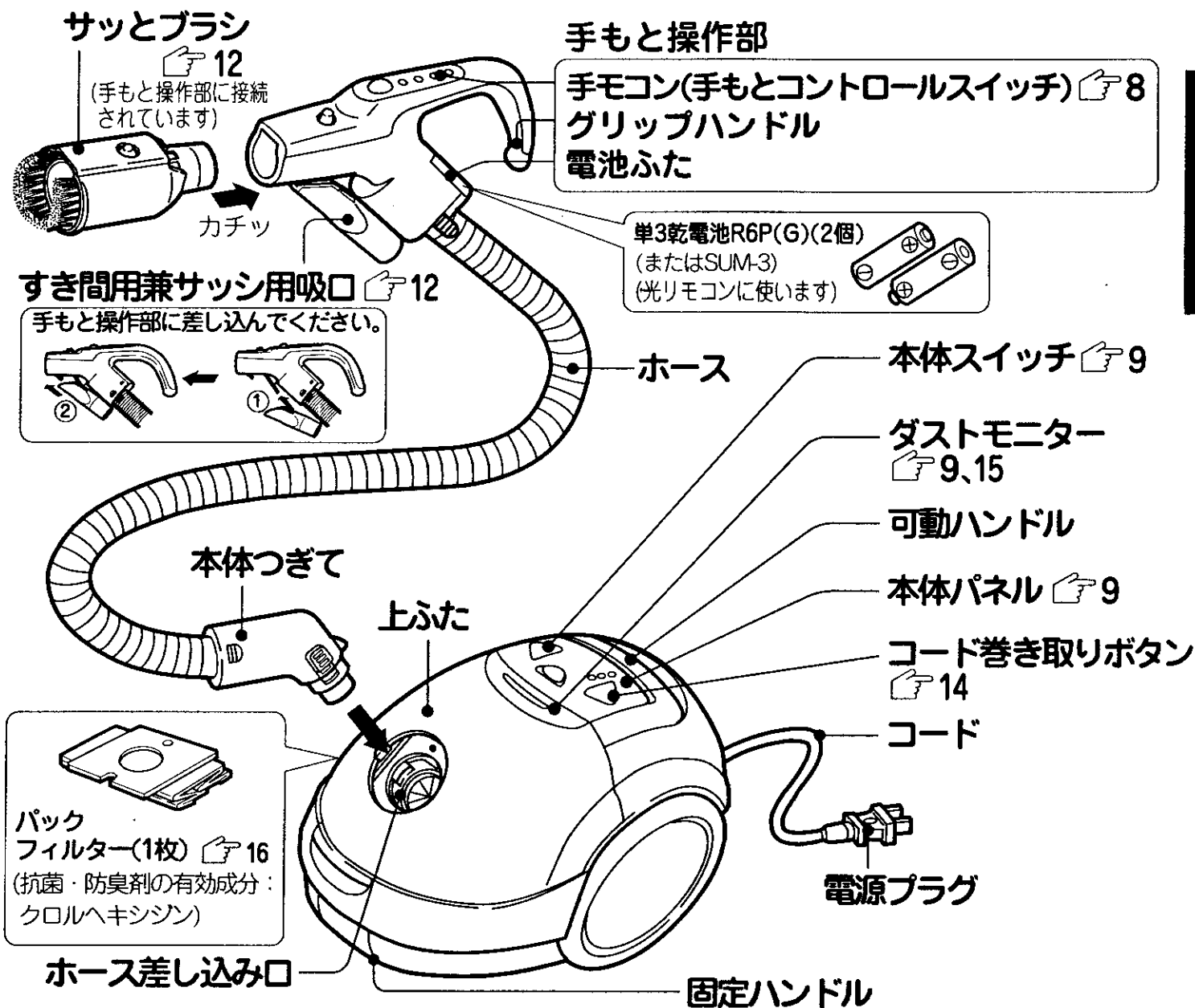
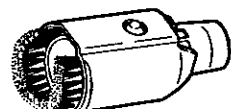


付属応用部品

すき間用兼サッシ用吸口 (1個) 12



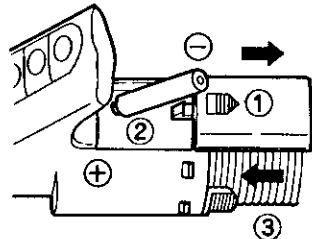
サツとブラシ (1個) 12
(手もとと操作部に接続されています)



準備

1 単3乾電池を入れる。

- ① 電池ふたを押し、スライドさせて外す。
- ② 乾電池を入れる。(⊕⊖の表示とおりに入れます)
- ③ 電池ふたを取り付ける。



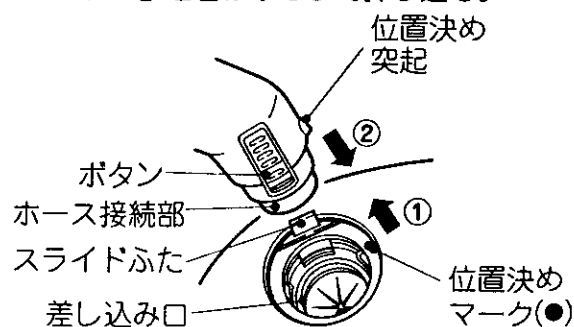
注意

乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよくお読みになり、次の点に注意してご使用ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。万一液漏れしたときは、よくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。

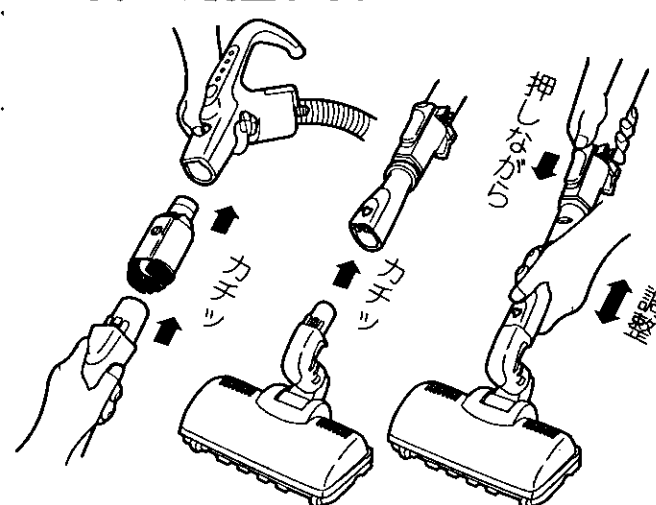
2 ホースを本体に取り付ける。

- ① スライドふたを開く。
- ② ホース接続部の位置決め突起を本体位置決めマークに合わせ、ホースを「カチッ」と音がするまで押し込む。

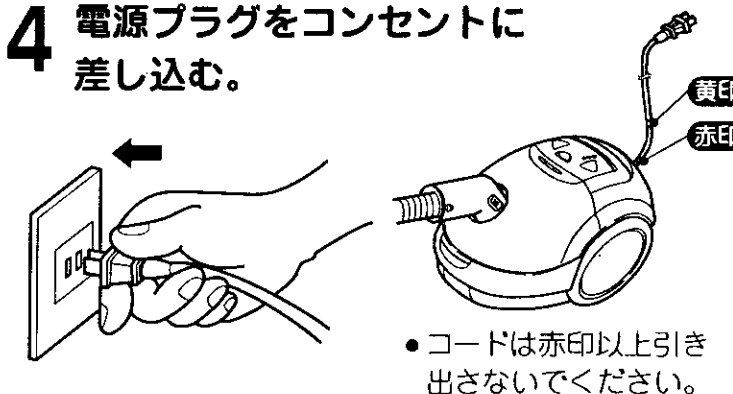


- 外すときはボタン(2か所)を押しながらかきまします。

3 ホース、延長管、クルツとヘッドをそれぞれつなぎ、延長管の長さを調整する。



4 電源プラグをコンセントに差し込む。



- コードは赤印以上引き出さないでください。

注意



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

操作のしかた

手モコンについて

●本体スイッチでも同様に操作ができます。

バッテリーチェック

各操作スイッチを押すごとに、ランプが点滅します。点滅している間は光リモコンの使用が可能です。

- ランプの点滅が弱くなり、スイッチを押しても各運転の切り換えがしにくくなったら、乾電池を交換してください。👉6

光リモコン発光部

👉12

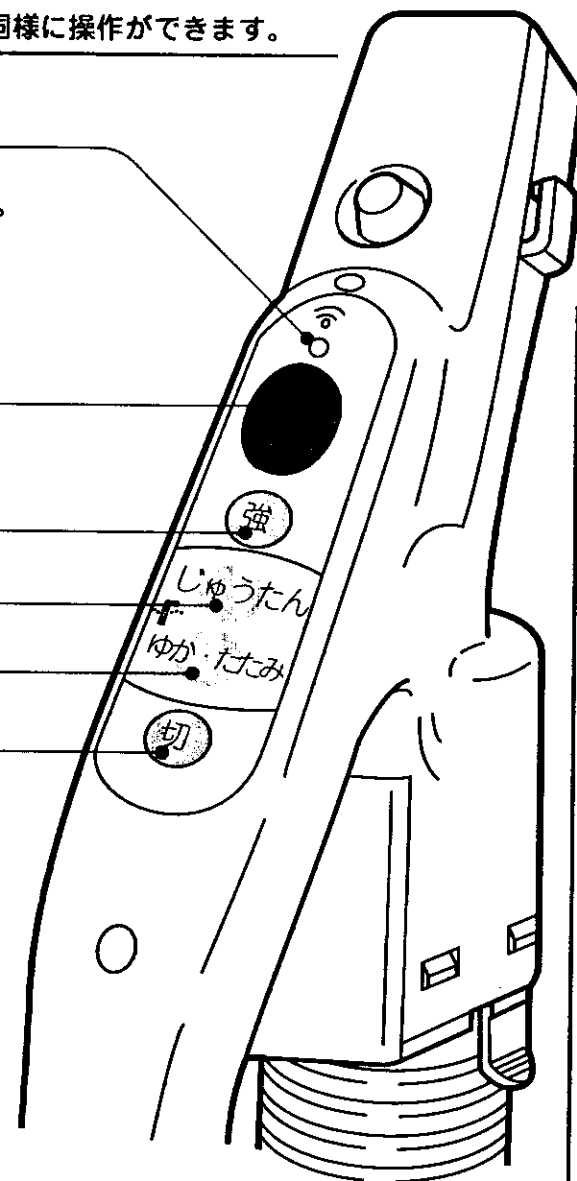
強スイッチ

じゅうたんスイッチ

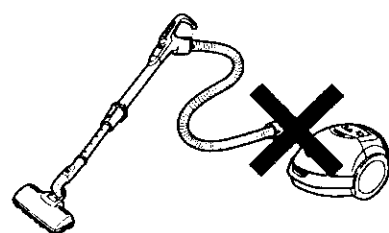
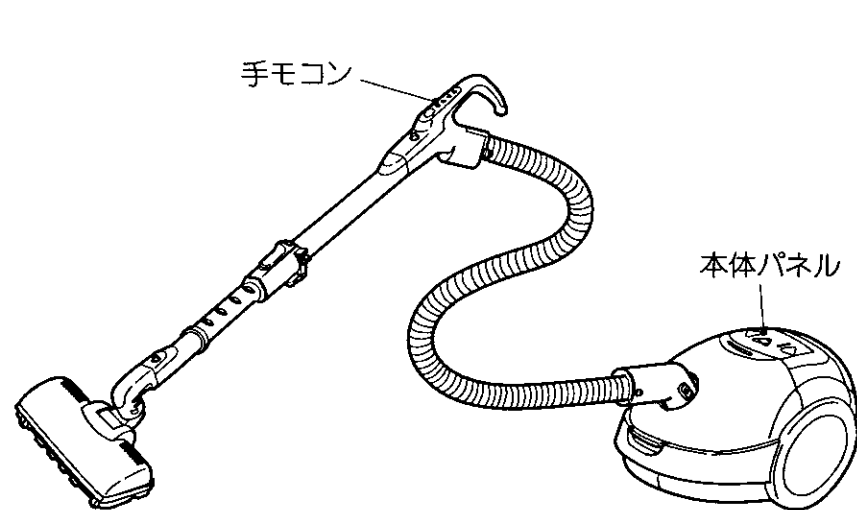
ゆか・たたみスイッチ

切スイッチ

運転を止めるときに押します。



ご注意 ●手モコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。



ご注意

- ホースを外したまま運転しないでください。モーター故障の原因になります。また保護装置が働いて運転を停止することがあります。👉15

本体パネルについて

ダストモニター

光の点灯で、ごみのたまり具合をお知らせします。👉15

ゴミすてサイン

- ゴミすてサイン「赤色」が点滅したら、ごみを捨ててください。ごみの捨てかたは👉16

光リモコン受光部

本体スイッチ

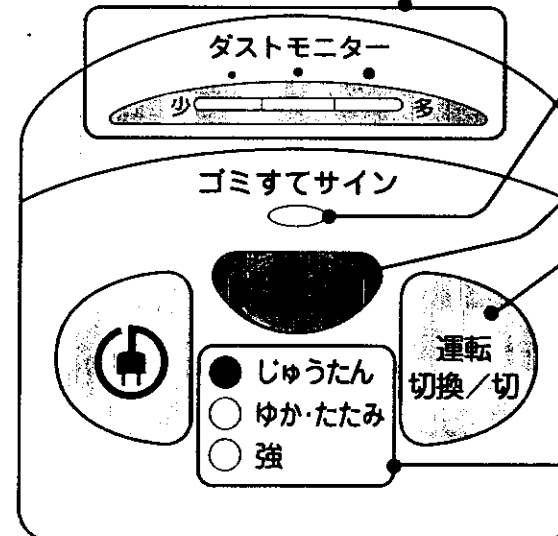
手モコンの電池が切れても、このスイッチで操作できます。

- スイッチは押すごとに、つぎの順序で切り換わります。
「じゅうたん」→「ゆか・たたみ」→「強」→「切」

表示部

運転状態を表示します。

- 運転内容に応じてランプが点灯します。
じゅうたん運転→「緑」
ゆか・たたみ運転→「黄」
強運転→「赤」



操作のしかた

ファジィ

じゅうたん	ゆか・たたみ	強
<p>じゅうたんのお掃除のときに。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ごみのたまり具合に応じて、吸込力と回転ブラシの回転を自動的にコントロールします。 	<p>ゆか・たたみのお掃除のときに。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カーテンや薄い敷物など、弱い吸込力が必要なときに。 ●ごみのたまり具合に応じて、吸込力と回転ブラシの回転を自動的にコントロールします。 	<p>じゅうたんの念入りなお掃除やスピーディにさっとお掃除するときに。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●回転ブラシが回りにくいときに。

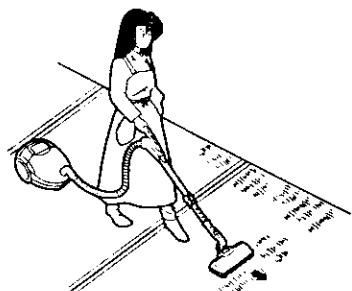
ご注意 ●ゆか面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。このときは、ゆか・たたみに切り換えてください。

上手なお掃除のしかた

たたみ、ゆかのお掃除

たたみ

たたみの目にそって。
たたみの傷つき防止になります。

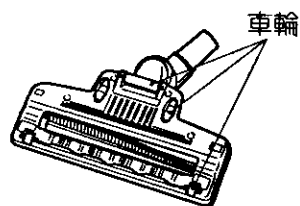


ゆか

木の合わせ目にそって。
ゆかの傷つき防止になります。

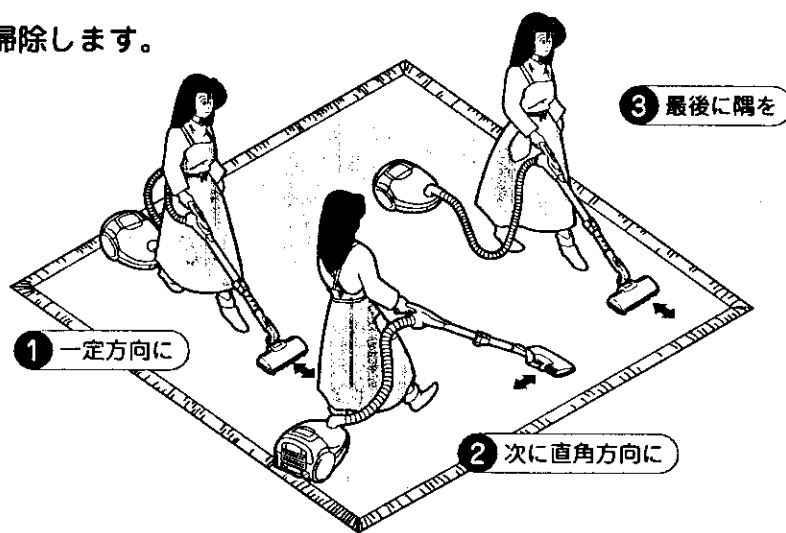


- ご注意**
- ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、クルッとヘッドをゆかに強く押しつけないでください。ゆかの傷つきを防ぐためです。
 - 車輪が摩耗していると、ゆかを傷つける恐れがあります。摩耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



じゅうたんの掃除

前後にクルッとヘッドを動かしてお掃除します。
引くときにごみがよく取れます。



じゅうたんの毛がたくさん取れる場合
初めてのお掃除でじゅうたんのあそび毛がたくさん取れるため、ご使用に伴い徐々に少なくなります。

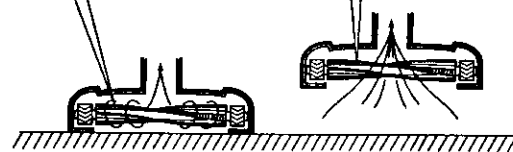
クルッとヘッドの回転ブラシについて

クルッとヘッドを持ち上げたときは、静かにするため
回転ブラシは止まります。
(ゆっくり回る場合もあります)

- 回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。

回転ブラシが高速回転します。

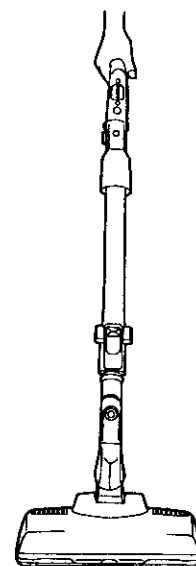
回転ブラシが止まります。



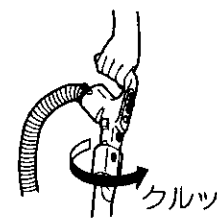
- ご注意**
- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。このときは、**強**に切り換えてください。たつまき旋回流による巻き上げ力でごみを吸い込みます。
 - 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

クルッとヘッドの動きについて

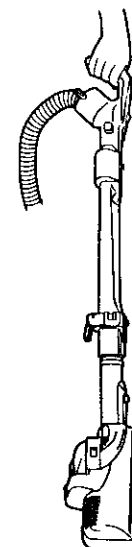
通常のお掃除



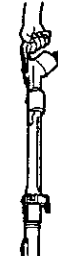
手もとをひねると、
クルッとヘッドの向き
が変わります。



壁際や狭いところのお掃除



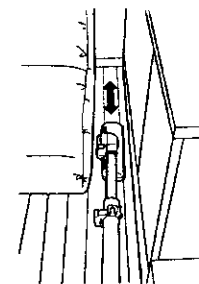
• 左右どちらの方向
にも動かせます。



お掃除のポイント

家具と家具のすき間

手もとのひねりでクルッとヘッドの向きを調節
すると、狭い場所にも吸口が届きます。



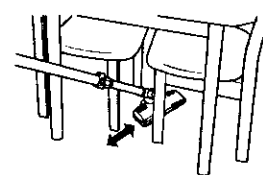
お部屋の隅や壁際

壁際にクルッとヘッドの向きを合わせて、縦向
きにお掃除すると便利です。



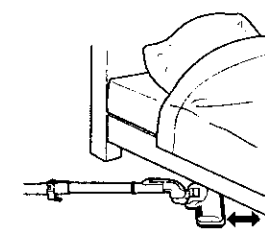
テーブルの下

手もとのひねりでクルッとヘッドをコントロ
ールすると家具などを移動しなくてもお掃除
できます。



ベッドの下など

延長管を寝かせると奥までお掃除できます。

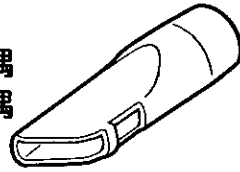


上手なお掃除のしかた(続き)

すき間用兼サッシ用吸口(C120)

こんなところのお掃除に

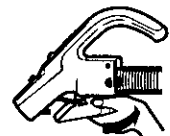
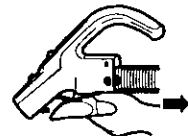
- 階段の隅
- 押し入れの隅
- 家具の間
- ソファの隅
- ゆかの隅
- サッシの溝



取り外しかた

1 すき間用兼サッシ用吸口を矢印の方向へ少しずらす

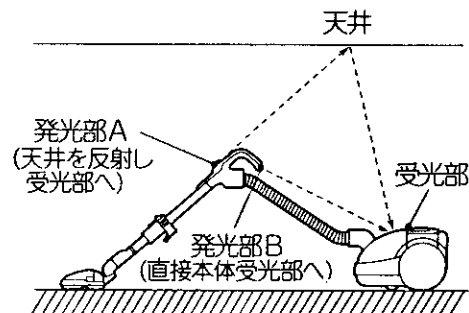
2 すき間用兼サッシ用吸口を矢印の方向へまわす



光リモコンについて

光リモコンの手もとと操作部には、発光部が2か所あり、光はそれぞれ図のように受光部に届きます。次のような場合、光が届かず操作ができなくなることがあります。

- 発光部と受光部の間を手や体などでさえぎったとき。
- 押し入れ、狭い部屋などの掃除で、操作部を中心に、本体を外に出して使用したとき。
- 天井の高い所などで使用したとき。
- 強い照明(特にインバータ照明、赤外線ランプなど)、または直射日光が掃除機に当たっているとき。



一度押して運転が切り換わらないときは、手もとと操作部の角度を変えて何度か押し直してください。光が届かないような所で掃除する場合は、本体スイッチで操作してください。👉9
また発光部、受光部が汚れていたら、ふいてください。

こんなときには

赤外線リモコン式の照明器具の中には、テレビなどの赤外線リモコンでもスイッチのON-OFFができるものが一部で発売されています。このような照明器具をご使用の場合、掃除機の光リモコン操作で照明が点灯や消灯することがあります。このときは、掃除機の本体スイッチで操作してください。👉9

サッとブラシ(U38)

「じゅうたん」運転で

- 家具
- 棚
- 天井、壁
- ブラインド
- エアコン
- 照明器具
- ソファ

「ゆか・たたみ」運転で

- カーテン
- 薄い敷物

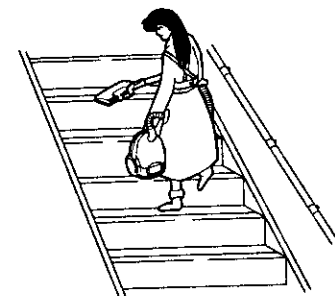
手もと側、吸口側のどちらでも接続できます。



注意 ● ピアノなど特にやわらかい場所には押しつけないでください。傷つきを防ぐためです。

階段など狭い場所では…

延長管を縮め本体を立てて使うと便利です。(本体スイッチをご利用ください)👉9



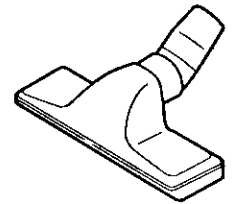
● 本体の落下や、コードの傷つきにご注意ください。

あると便利な別売り部品 👉 20

ふとん用吸口(G-50)

手もとと操作部に直接差し使うと便利です。

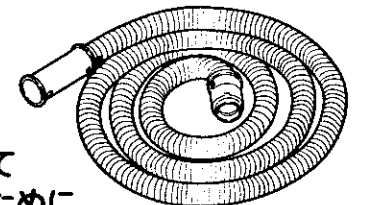
- ふとん
- シーツ
- 毛布
- ベッド



ロングホース(WX-4MH2)

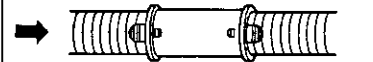
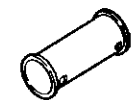
階段や高い所などのお掃除に(長さ: 4m)

- 階段
- 天井
- 高い所



ホースを長くしてお使いいただくために

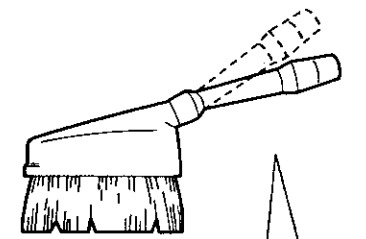
中間アダプター



はたき吸口(D-H1)

はたき感覚でブラインド、障子、家具などのお掃除に

- ブラインド
- 棚
- 家具
- カーテン
- 薄い敷物
- 障子
- エアコン
- AV・OA機器



吸口の角度を変えられます。

あとかたづけ

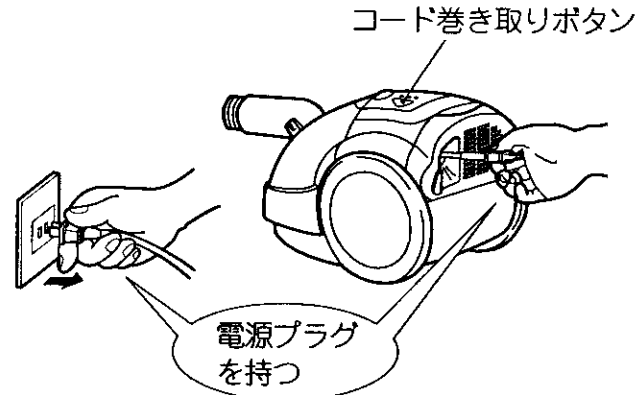
コードの巻き取り

電源プラグを持って、コード巻き取りボタンのマーク部(Ⓜ)を押しながら、コードを巻き取ってください。(跳ね上がりによるけが、家具への傷つきを防ぐためです)

⚠ 注意

! 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

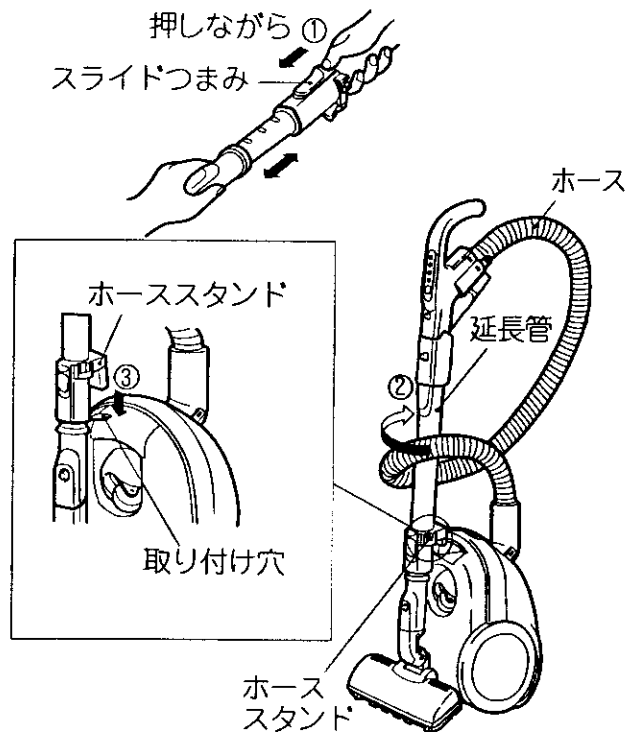
- 感電やショートして発火することがあります。
- コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ
- 電源プラグが当たってけがをすることがあります。



スタンド収納

● コンパクト収納をお勧めします。

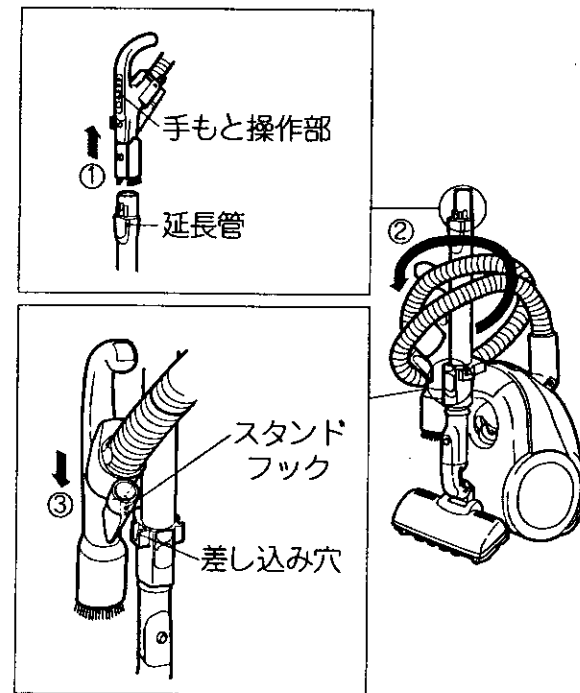
簡単収納



- ① スライドつまみを押しながら、延長管を縮める。
- ② 延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
- ③ 取り付け穴にホーススタンドを差し込む。

コンパクト収納

簡単収納から、さらにコンパクトに収納できます。



- ① 手もとと操作部を延長管から外す。
- ② 延長管にホースを2回巻きつける。
- ③ 差し込み穴にスタンドフックを差し込む。

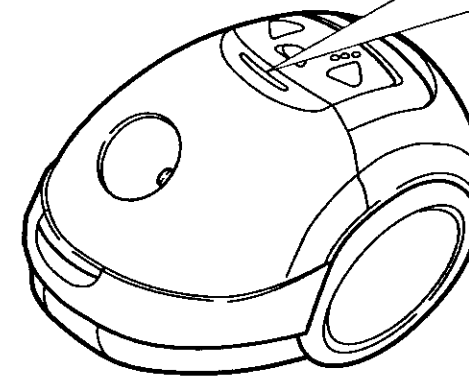
- ご注意**
- スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。(ホースや延長管が外れた場合危険です)
 - 長期間使用しないときや、狭い所に収納するときは、コンパクト収納にしてください。
 - ストープの近くや高温になる場所での収納はしないでください。(ホースが変形する原因になります)

ゴミすてサインと保護装置について

ゴミすてサインとダストモニター

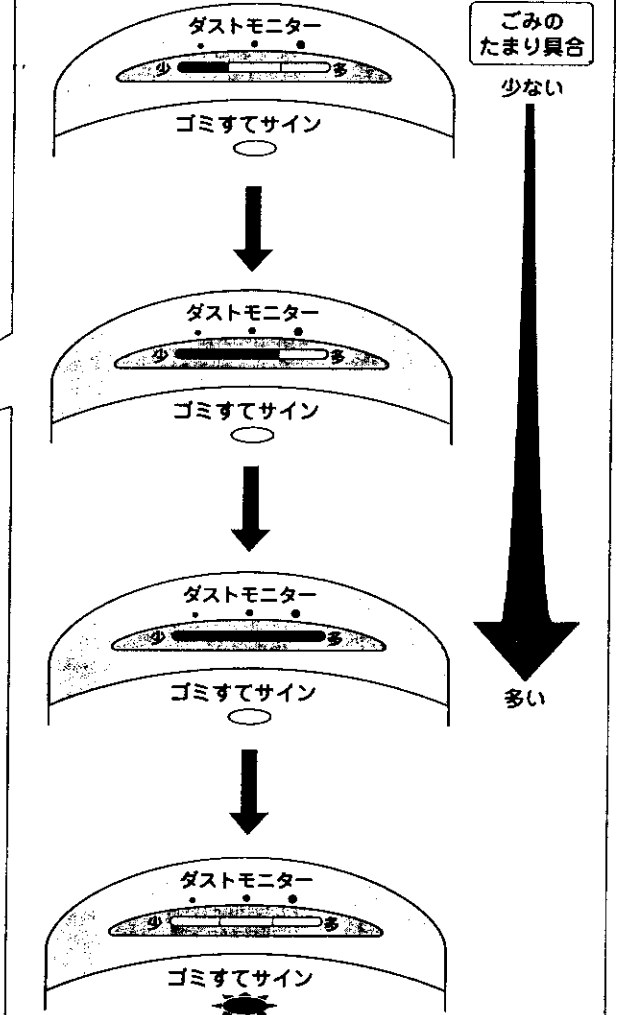
ゴミすてサインとダストモニターの確認のしかた

- 掃除機を運転させた状態で、クルッとヘッドをゆかから浮かせて確認してください。
- すき間用兼サッシ用吸口などをご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくダストモニターが点灯したりゴミすてサインが点滅することがあります。



- ごみの種類によってはバックフィルターがいっぱいになってもゴミすてサインが点滅しないことがあります。このようなときはごみのたまり具合を確認し、バックフィルターを交換してください。

ごみがたまるにつれて点灯数が増えていきます。



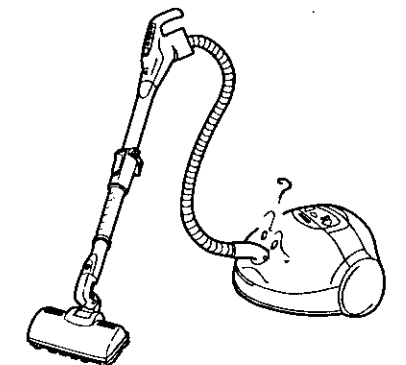
● バックフィルターを交換してください。☞ 16

保護装置

ゴミすてサインのランプが点滅したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

〈処置のしかた〉

- 保護装置が働いたときは、
 - ① 電源プラグを抜く。
 - ② バックフィルターを交換する。☞ 16
 - ③ 約1時間待って使用する。



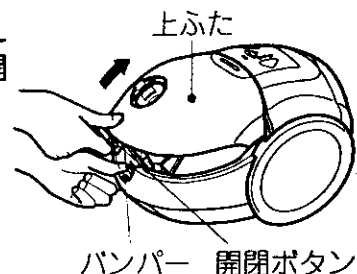
ごみがたまったら

バックフィルターの交換

•バックフィルター(別売り部品) 20

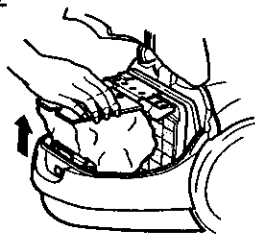
ごみの捨てかた

1 バンパーを押さえながら上ふたを開く。



バンパー 開閉ボタン

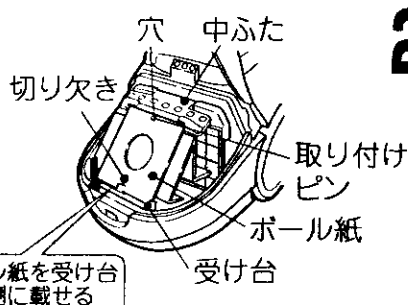
2 バックフィルターを取り出して捨てる。



ご注意 •ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。

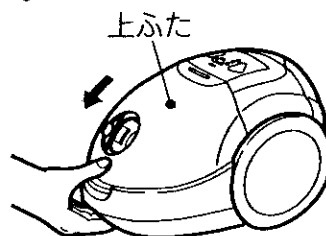
取り付けかた

1 ボール紙の穴を中ふたの取り付けピンにはめ込む。



ボール紙を受け台の上側に載せる

2 上ふたを閉める。



ご注意 •バックフィルターを取り付けしないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
•破れたバックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
•感電やけがをすることがあります。

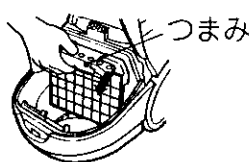
お手入れ

中間部フィルター

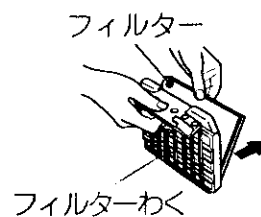
次のようなときは2層クリーンフィルター(中間部)を水洗いしてください。

- バックフィルターを交換しても吸込力が弱かったり、ゴミすてサインが点滅する場合。
- バックフィルターを交換しても保護装置が働き、本体が停止する場合。

1 本体からフィルターわくを外す。(つまみを持って矢印の方向に引きます)

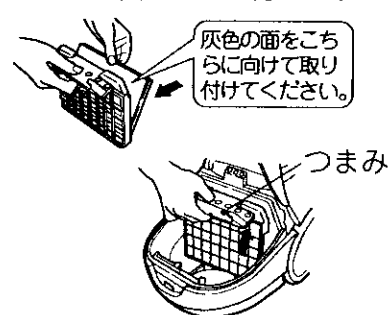


2 フィルターわくからフィルターを取り外す。



3 フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる。

4 フィルターをフィルターわくにセットし、元どおり本体に取り付ける。



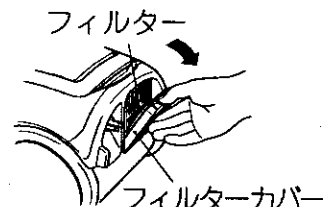
ご注意 •2層クリーンフィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

お手入れ(続き)

排気部フィルター

•排気部フィルターは次の手順で交換できます。(フィルターの防臭効果は、使用頻度によって異なりますが約1年半です。ただし、抗菌効果は持続します)

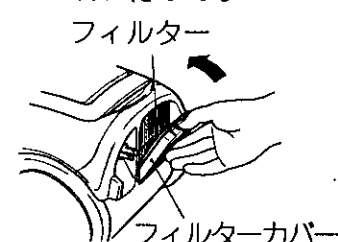
1 本体からフィルターカバーを外し、フィルターを取り外す。



2 フィルターカバーに新しいフィルターを取り付ける。



3 本体にフィルターカバーを取り付ける。



ご注意 •水洗い・掃除などのお手入れはできません。

本体・付属品

水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。

ご注意

•ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。



クルッとヘッド

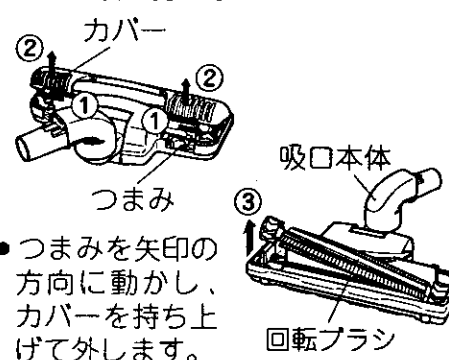
必ず延長管からクルッとヘッドを取り外してから水洗いしてください。

警告



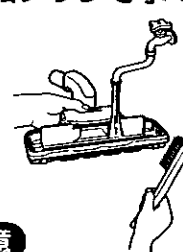
クルッとヘッド以外の部分は絶対に水洗いしない
•感電する場合があります。

1 カバーを外し、回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く。



•つまみを矢印の方向に動かし、カバーを持ち上げて外します。

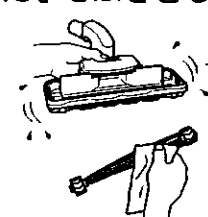
2 吸口本体、カバー、回転ブラシを水で洗う。



ご注意

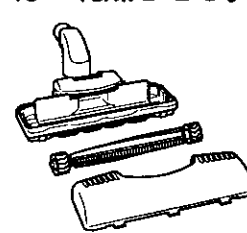
•洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
•毛のかたいブラシで洗わないでください。

3 吸口本体、カバー、回転ブラシをよく振って水を切り、まわりについた水をふきとる。



•回転ブラシは乾いた布ではさむようにして、水気を切ります。

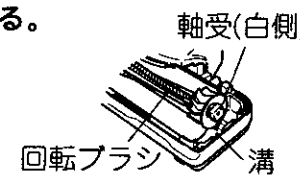
4 吸口本体、カバー、回転ブラシを陰干しにして、十分に乾燥させる。



ご注意

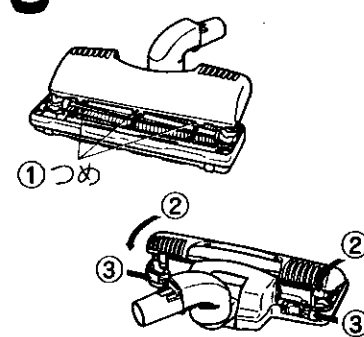
•ドライヤー、暖房器などで乾燥させないでください。

5 吸口本体、カバー、回転ブラシが十分に乾燥したのを確認してから、回転ブラシを取り付ける。



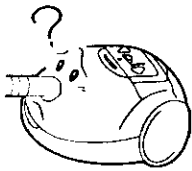
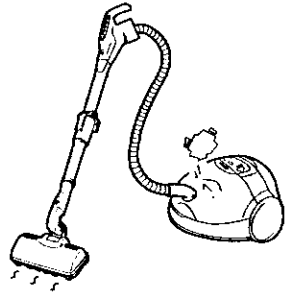
•軸受を左右の溝に入れます。(図のように右側の溝に軸受け(白側)を入れます)
•軸受に注油しないでください。

6 カバーを取り付ける。



•つめを引っかけ、つまみを矢印の方向へ固定します。

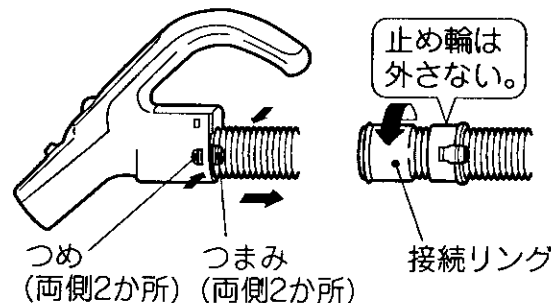
故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
モーターが回らない 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 保護装置が働いて運転が停止していませんか。 バッテリーチェックのランプ点滅が弱くなっていませんか。 ➡ 8 	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。➡ 16 乾電池を交換してください。➡ 6 (付属の乾電池は、自己放電により寿命が短くなっている場合があります)
クルッとヘッドの回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> 回転ブラシ、軸受、空気取り入れ口にごみなどが絡みついていませんか。 床面から浮いていませんか。 	「お手入れ」➡ 17をご覧になり、ごみなどを取り除いてください。 床面から離すとブラシは止まります。➡ 10
吸込力が弱い 	<ul style="list-style-type: none"> パックフィルターが目詰まりしていませんか。 中間部フィルターが汚れていませんか。 ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。 クルッとヘッドにごみが詰まっていますか。 	「ごみがたまったら」➡ 16をご覧になり、新しいものと交換してください。 「お手入れ」➡ 16をご覧になり、中間部フィルターを水洗い、または新しいものと交換してください。 ホースやつぎてのごみを取り除いてください。 「お手入れ」➡ 17をご覧になり、ごみを取り除いてください。
サッとブラシのブラシが出ない	<ul style="list-style-type: none"> 内部にごみが詰まっていますか。 	ごみを取り除いてください。ハケについたほこりは掃除機で吸い取ってください。
コードが全部入らない、または引き出せない	<ul style="list-style-type: none"> コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながら、コードを黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。 	
排気や本体が暖くなる(特に夏場)	<ul style="list-style-type: none"> 空気の流れてモーターを冷却しているため、暖くなるのは異常ではありません。 	

万一ホースが破れた場合は……

ホースの両端部が破れた場合は、次の手順で補修できます。

- つまみ(2か所)を押しながら、ホースを抜く。
● 本体つぎて側は、つまみ(2か所)を押しながらホースを抜いてください。
- 接続リングを矢印方向に回して、ホースから外す。
- ホースの破れたところをカッターなどで平らに切る。
- 外す手順と逆の手順で、ホースを取り付ける。



アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」➡ 18の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、買い上げの販売店が別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、クルッとヘッド)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名—CV-W75
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。